

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月19日			
平成15年度	事業コード	12210	電話	042-769-8344
担当部課名	保健所	地域保健	課	成人保健企画 班
事務事業名	市民健康づくり運動推進事業（市民健康づくり運動普及員経費）			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	市民健康づくりの推進	63以前年度
施策名	第1施策	自ら行う健康づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市市民健康づくり運動普及員設置運営要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
平成14年3月策定された、みんな元気「さがみはら健康プラン21」の健康目標に定めてある健康目標の普及と健康づくり活動を地域に根ざしたものとより一層推進する。また、市民が積極的に疾病の予防及び健康の増進に努めるための健康づくりを展開するため、市民健康づくり運動普及員の自主的活動を推進し、地域のリーダーとなって活動することを目的とする。	市民一般 対象数 約61万人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
健康づくり運動普及員委嘱人員113人 地域における活動 - 健康教育、健康相談 153回、育児支援事業 276回（平成13年度実績） 健康づくり運動普及員連絡会事業 - 総会、役員会（6回）、教育・相談及び広報部会、研修会（2回）、健康づくりのつどいへの参加、ソレイユさがみ関連事業への参加（2回）	
(4)個別計画の概要	概要 地域に根ざした健康づくりの推進
計画名	相模原市保健医療計画
計画年次	14年度～22年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	一開催当たり参加率	= 地域における活動参加割合 / 実施回数	事業効率が変わる	30	29	30	30	30
	活動指標	= 事業参加者 / 人口	事業参加状況が変わる。	2	2	2	2	2

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	項目	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	決算(予算)額	5,504	7,382	5,469	6,549	5,525
	人員・時間数	1人	1人	1人	1人	1人
	人件費	8,850	8,850	8,390	8,390	8,390
	その他経費	0				
	合計	14,354	16,232	13,859	14,939	13,915
	特定財源					
	対象数	610,000	610,000	610,000	610,000	610,000
	対象の単位あたり経費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明	多くの市民の方の事業参加を維持しているが、地域に根ざした活動を拡大していく必要がある。			
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている			
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある ヘルスプロモーションの理念の一つである地域力を高めるために必要な活動である。			
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C : 有効ではない		説明 健康づくり運動普及員の独自の事業展開が広がってきている。			
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない			
		説明	113名の健康づくり運動普及員により、市内全域で健康づくり普及事業等を幅広く実施している。			
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明	広く市民に事業周知している。			
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額			
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: さらに自主的な健康づくり関連事業を実施することにより、活動が活性化していく。		手段	普及員活動の自主的な運営活動を促進する。支給物品の延長を行う。		
			削減額	千円		

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
		地域に根ざした健康づくり関連事業を活発に実施している市町村はあまり多くなく、その活動支援の方法を模索している。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	市民健康づくり運動普及員は、地域に根ざした健康づくり運動の普及を目的に、20年以上の実績を持って活動している。また、当課に關係した健康づくり事業のほかに公民館などでも広く活動している。社会生活の変化とともに健康に対する市民のニーズも多様化し、個々のライフスタイルに応じた健康づくりが求められている。昨年策定した保健医療計画の中でも地域における健康づくりの中核として、今後、さらに地域に根ざした健康づくりを、より一層推進するため、普及員の自主的な活動を促進する必要がある。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

健康づくりが地域の自主的な活動になるような誘導策の検討を行うこと
